

らんち♡たいむ

令和元年 11月号

しゅく 祝 **くだまつしせいしこう**
下松市制施行
しゅうわん **80周年**



11月5日

お祝いこんだて

(*は、小学校と中学校
で同じ料理です。)

- *ちらしずし…お祝いのときは、昔から「おすし」を食べます。 *牛乳
- ・ほしのコロッケ…「星ふるまち」にちなんで星の形です。
- ・くだまつあえ…下松産のほうれんそう・もやしやレモンが入ったあえものです。
- *おいわいすましじる…赤・白2色の白玉もちでお祝いを表しています。
- *おいわいぶどうゼリー…カップのふたに「くだまる」が登場!



くだまつしたんじょう 下松市誕生

今から80年前の1939年(昭和14年)11月3日

に、下松町・久保村・末武南村(笠戸島をふくむ)・花岡村
が合併して、下松市が誕生しました。

1954年(昭和29年)11月1日に米川村も入り、

広さ約90平方キロメートルの市になりました。



人口・世帯数の移り変わり

昭和14年 → 令和元年9月末
 ★人口 33,122人 → 57,314人
 ★戸数 6,807戸 →
 世帯数 26,166世帯



約60年前(昭和30年代)

の小学校を見よう!

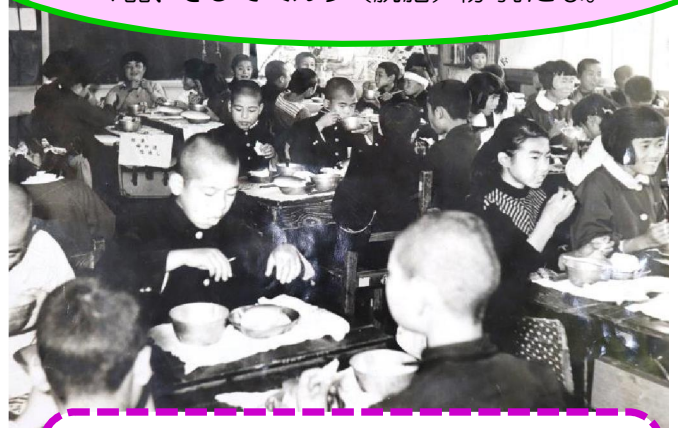
(写真は下松小学校です。)



朝の登校のようす
だね。



給食を食べているね。パンとおかず
1品、そしてミルク(脱脂)粉乳だな。



<9月献立表>

3日 肉うどん・パン・ミルク

4日 野菜あんかけ・パン・ミルク

昭和22年には、給食室ができ、児童用の食器もそろえられ、学校給食がはじまりました。このころのこんだては、ミルクを中心にしたものでしたが、そのうち、パン給食もはじまり、黒い丸型のコッペパンがつくようになりました。(「下松小のあゆみ」より)